

第48回北海道救急医学会学術集会の発表形式について

すべて PowerPoint による PC プレゼンテーションとし、
発表時間厳守とします。

■スライドについて

- (1)発表は PC によるプレゼンテーション(PowerPoint)のみといたします。
- (2)画面の比率は 16:9 を推奨いたします。
- (3)文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman
- (4)学会側が会場に準備する PC は、Windows の PowerPoint365 です。
- (5)発表スライドの枚数制限はございませんが発表時間の厳守をお願いします。
- (6)動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

■発表について

- (1)作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行ってください。
- (2)会場へのデータ持込は USB フラッシュメモリのみとなります。また、個人 PC を接続しての発表は不可となりますので、ご注意ください。
- (3)PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自でご準備ください。
- (4)スライド送りの操作は演台上のマウス、キーボードにてご自身で操作していただきます。
- (5)発表者はセッション開始 20 分前までに PC 受付にて、動作確認およびデータの受付と試写を済ませてください。データの受付後、発表開始の 10 分前までに会場内左手前方の次演者席でお待ちください。
- (6)発表時間は演題数により変動しますが、7 分程度(討論除く)を予定しています。
- (7)発表データは学会終了後、運営事務局で責任をもって削除いたします。

■演題登録について

演題登録期間:令和6年6月4日(火)~7月9日(火)13:00

※登録期間を過ぎますと登録・修正が不可となりますので締切日時を厳守ください。

※採択通知は7月中旬頃にメールでお知らせいたします。

演題登録方法: 下記キーワードから内容に沿うものを 1 つ選び、演題名の先頭に記載の上、
ご登録ください。(例)中毒 救急医かつ中毒専門医としての生き方

キーワード一覧

令和 6 年能登半島地震・病院前救急・心肺蘇生・外傷・中毒・環境障害・小児救急・周産期救急・精神科救急・高齢者救急・メディカルコントロール・災害医療・集中治療・臓器障害・敗血症・凝固線溶異常・教育・基礎研究・その他

問い合わせ先:旭川医科大学救急医学講座 准教授 丹保 亜希仁

TEL:0166-68-2852 E-mail:atampo@asahikawa-med.ac.jp